

『セカンドオピニオン』とは

セカンドオピニオンを受ける ≠ 病院や主治医を変える

セカンドオピニオンって
よく聞くけど…？



「セカンドオピニオン」は、そのまま「第二の意見」
病院を変える「転院」や「転医」ではありません。

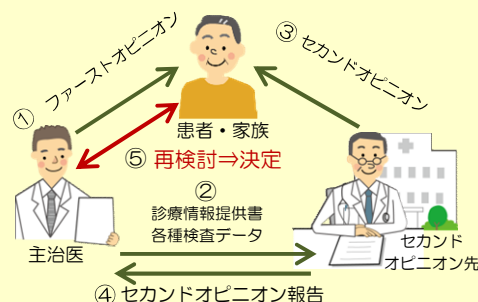
主治医ではない、ほかの専門医の客観的な意見もきくことであり、患者さんやご家族と主治医が、よりよい治療の方向性を決定していくのに役立つ方法のひとつです。

※ただし、元の病院ではできない治療法を選択する場合には
転院も必要となることがあります。

セカンドオピニオン先は、患者さんやご家族のご希望で
決まります。がんセンターなど、近隣のがん専門病院を
利用されることが多いです。

※当院も地域がん診療連携拠点病院として、
「セカンドオピニオン外来」を整備しており、
他病院の患者さんに利用いただいております。

セカンドオピニオンの流れ



セカンドオピニオンの有効活用のためにお伝えしていること

セカンドオピニオン外来の予約

患者支援センター/地域医療連携課経由で予約が取れます。
まれに患者・家族が直接出向いて予約することを求める施設もあります。

費用

健康保険適用外なので費用は自己負担です。
金額は施設によりますが、30分1万円程度～です。

同席者

貴重な機会です。「二つの耳より四つの耳」、なるべく複数で行き、一緒にきいてもらう
ことをお勧めしています。なお、患者さんご本人が行けない場合は委任状が必要です。

事前の準備

時間の有効活用のために、セカンドオピニオンでききたいことを事前に整理し、メモして
持っていけるよう、お勧めしています。

「がんの相談窓口」では専門の相談員が、患者さんやご家族からのがんの療養に関するさまざま
なご相談をお受けしています。
さらにくわしい情報をお知りになりたい方、相談したい方は、下記窓口をご利用ください。

がん相談支援センター「がんの相談窓口」（1階 患者支援センター内）

直通PHS 0596(65)5151

平日 9:30～17:00